

# 青森県報

号外第三十八号

平成二十六年  
五月十二日  
(月曜日)

## 目次

### 人事委員会

- 平成二十六年度青森県職員採用試験 (大学卒業程度) 公告 (職 員 誌) … 一
- 平成二十六年度青森県職員採用試験 (社会人枠・大学卒業程度) 公告 ……………… ( 回 ) …… 五
- 公安委員会

平成二十六年度青森県職員採用試験 (警察官) 公告 …… ( 職 員 誌 ) …… 八

## 人事委員会

### 平成26年度青森県職員採用試験 (大学卒業程度) 公告

平成26年度青森県職員採用試験 (大学卒業程度) を次のとおり実施するので、人事委員会規則 6 - 15 (職員の任用に関する規則) 第10条の規定により公告する。

平成26年 5月12日

青森県人事委員会委員長 寺 尾 進

#### 1 試験の種類及び程度

(1) 種類 職員採用試験 (大学卒業程度)

(2) 程度 大学卒業程度

#### 2 試験職種、採用予定人員及び職務の内容

(1) 試験職種及び採用予定人員

試験職種	採用予定人員	試験職種	採用予定人員
行政	55人程度	畜産	1人程度
警察行政	5人程度	林業	3人程度
化学	1人程度	水産	1人程度
薬学	6人程度	総合土木	17人程度
福祉	7人程度	建築	1人程度
保健師	4人程度	警察科学 (電気)	1人程度
農学	4人程度		

注 1 同時に2以上の試験職種に申し込むことはできない。

2 申込受付期間終了後の試験職種や試験地の変更は認めない。

#### (2) 職務の内容

「行政」については、知事部局 (本庁・出先機関)、病院局及び教育委員会 (本庁・出先機関 (県立学校を含む。)) において一般行政事務に従事する。

「警察行政」については、警察本部又は警察署において警察行政事務に従事する。

「薬学」については、知事部局 (本庁・出先機関) 及び病院局において専門的技術的業務に従事する。

「警察科学 (電気)」については、警察本部 (刑事部科学捜査研究所) において専門的技術的業務に従事する。

その他の職種については、知事部局 (本庁・出先機関) において専門的技術的業務に従事する。

#### 3 受験資格

(1) 次のいずれかに該当する者で、活字印刷文による出題に対応できる者

昭和60年 4月 2日から平成 5年 4月 1日までに生まれた者 (保健師にあつては、昭和60年 4月 2日以降に生まれた者)

平成5年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学（短期大学を除く。以下「大学」という。）を卒業した者又は平成27年3月31日までに大学を卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）なお、これらの者のうち、次に掲げる試験職種を受験しようとする場合、それぞれ要件を満たす必要がある。

ア 薬学 薬剤師の免許を有すること又は平成27年6月30日までに取得する見込みであること。

イ 福祉 社会福祉法第19条の社会福祉主事の任用資格若しくは児童福祉法第13条第2項各号の児童福祉司の任用資格を有すること又は平成27年3月31日までに任用資格を有する見込みであること。

ウ 保健師 保健師の免許を有すること又は平成27年6月30日までに取得する見込みであること。

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できない。

ア 日本の国籍を有しない者（保健師を除く。）

イ 地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者

ア 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

ウ 青森県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加わった者

4 試験の日時、場所及び合格発表

試験	試験日 (集合時刻)	場 所		合 格 発 表 日	合 格 発 表 方 法
		試験地	試験会場		
第1次試験	6月22日(日) (午前8時50分)	青森市	青森県立青森高等学校	7月7日(月) (予定)	合格者に書面 で通知する者 の受験番号及び 青森県内各地域 の受験番号を ひも
		東京都	明治大学駿河台キャンパスリハティタワー(13階)		

筆記試験	7月13日(日)	青森市	青森県立保健大学 教育研究A棟(1階)	8月下旬	民局等の掲示板に 掲示する。青森 県職員採用案内 のホームページに も掲載する。 合格者の受験番 号を提示する。 (http://www.p ref.aomori.ig.j p/soshiki/kan ri/saiyou.html)
		東京都	東京都中小企業振 興公社(3階)		
面接試験	7月下旬	青森市	青森県庁舎内		

注1 第2次試験の筆記試験の試験地は、第1次試験を受験した試験地となる。

注2 災害等により試験の延期や開始時刻の繰り下げ等を実施する場合は、青森県職員採用案内ホームページへの掲載等により知らせる。

5 試験の種類及び内容

試験	種 目	内 容	解 答 方 式
第1次試験	教養試験 「薬学」、「保健師」を 除く)	公務員として必要な一般的知識及び知能について、五択択一式による筆記試験の 「12」の出題分野」の中から出題する。 2時間(30分)	解答は、 マークシート方式によ り行う。
	「薬学」、「保健師」 以外 の専門試験	試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、五択択一式による筆記試験の 「12」の出題分野」の中から出題する。 1時間(30分) 「行政」、「警察行政」：30題、1時間 40題、2時間 「警察行政」以外の職種：40題、2時間	解答は、 マークシート方式によ り行う。
第2次試験	筆記試験	一般的課題により職務の遂行に必要な職見、判断力、思考力等について記述試験を行う。(1,200字以内、1時間30分) (内容(論理性・思考力)、表現・国語力を評価)	公務員としての適性について、作業検査法及び質問紙法による2種類の検査を行う。
	論文試験		適性検査

試験 面接試験	面接試験	人物について、グループワーク及び個別面接により試験を行う。創造力、協調性・社会性、積極性、堅実性、(思考力・洞察力、課題認識・解決力等を評価) 企画・立案力、課題認識・解決力等を評価)
------------	------	--

6 配点の基準等  
(「行政」、「警察行政」)

第1次試験	第2次試験	第1次試験		第2次試験		合計		
		教養試験	専門試験	論文試験	面接試験		面接試験	
40	30	70	60	グループワーク	個別面接	個別面接	210	280

(「薬学」、「保健師」)

第1次試験	第2次試験	第1次試験		第2次試験		合計		
		専門試験	論文試験	面接試験	面接試験		面接試験	
80	80	60	150	グループワーク	個別面接	個別面接	210	290

(上記以外の職種)

第1次試験	第2次試験	第1次試験		第2次試験		合計		
		教養試験	専門試験	論文試験	面接試験		面接試験	
40	40	80	60	グループワーク	個別面接	個別面接	210	290

7 合格基準及び合格者の決定方法

- (1) 第1次試験  
合格者は、各試験種目の合計得点の高い順に決定する。ただし、教養試験又は専門試験の得点が合格基準に達しない場合には、原則として不合格となる。
- (2) 第2次試験  
最終合格者は、論文試験、面接試験の合格基準を満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定する。

8 受験の手続及び受付期間

- (1) 試験案内(受験申込書)の入手方法

配布場所 で入手する 場合	青森県人事委員会事務局、青森県北棟受付、県内各地域(青森県民局地域連携部、青森県農林水産部(総合庁舎)、青森県東京事務所、本県の各県外情報センター)及び県内各警察署で入手できる。
請求で請 求する場合	封筒の表に「大卒試験案内請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号)を同封の上、青森県人事委員会事務局に請求すること。
ダウンロード する場合	青森県職員採用案内のホームページからダウンロードができる。

- (2) 受験申込方法及び受付期間

持参又は郵送により申し込む場合

受験申込 方法	直接持参 する場合	受験申込書には、必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、また、所定の方法により作成した受験票には、住所・氏名を明記の上、これらを青森県人事委員会事務局に提出すること。
	郵送する 場合	封筒の表に「大卒試験申込」と朱書きし、直接持参する場合と同様に作成した受験申込書と受験票を封入し、簡易書留で青森県人事委員会事務局に郵送すること。
受付期間	5月13日(火)から6月2日(月)まで。ただし、土曜日及び日曜日は受け付けがない。 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとする。限り受け付ける場合は、6月2日(月)までの消印のあるものに限り受け付ける。	
受験票の 交付	受験票は、6月9日(月)に発送する。 なお、6月16日(月)までに届かない場合は、速やかに青森県人事委員会事務局まで連絡すること。	

インターネットにより申し込みの場合

受験申込方法	青森県職員採用案内のホームページを經由して、「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力すること。なお、具体的な手続方法については、青森県職員採用案内のホームページで確認すること。
受付期間	5月13日(火)午前8時30分から5月26日(月)午後5時15分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付ける。
受験票等の交付	6月9日(月)に青森県職員採用案内のホームページに「受験番号一覧表」、「受験票」及び「写真票」を掲載するので、「第1次試験前日までにこれらを作成し、所定の方法により「受験票」及び「写真票」を作成すること。

9 採用候補者名簿の作成及び採用の方法

(1) 採用候補者名簿の作成

この試験の最終合格者は、青森県人事委員会が作成する採用候補者名簿に記載される。

(2) 採用の方法

採用者は、青森県知事等各任命権者からの請求に応じて成績順に提示される名簿の中から決定される。

採用の時期は平成27年4月1日以降となる。

なお、薬剤師又は保健師の免許を取得見込みである者は、平成27年6月30日までに免許を取得できなければ採用されない。

採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間である。

10 試験結果の開示

この採用試験の結果は、青森県個人情報保護条例第20条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができる。

開示を希望する場合、受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類(運転免許証、学生証、旅券等)を持参の上、青森県人事委員会事務局へ直接請求すること。

受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとする。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は、受け付けない。

第2次試験受験者のうち、開示を希望し、事前に返信用封筒を提出した者には、結果を郵送する。

開示請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験不合格者	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び順位	第1次試験合格発表の日から1月間	青森県人事委員会事務局
第2次試験受験者	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び順位、第2次試験の試験種目別得点並びに最終総合得点及び最終順位	最終合格発表の日から1月間	

11 初任給その他の給与

初任給は、172,200円程度(平成26年4月採用の大学新卒者の場合)であり、6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。

12 試験の出題分野

種目	試験職種	出題分野
教養試験	「薬学」、 「保健師」 以外の職 種	現代の社会に関する問題、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等
	行政 警察行政	【選択】憲法、財政学、経済事情、政治学、民法等 【選択】憲法、財政学、経済事情、経済学、経済原論等
化学	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学・有機化学、 有機化学・有機工業化学、化学工学等	
薬学	物理・化学・生物、衛生、薬理、薬剤、病態・薬物治療、法 規・制度・倫理、実務等	
福祉	社会福祉概論(社会保障を含む)、社会学概論、心理学概論 (社会心理学を含む)、社会調査、憲法、社会政策等	
保健師	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論等	
専門試験	農学	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般等

畜産	家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜養学、飼料学、家畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般等
林業	森林政策・森林経営学、造林学（森林生態学、森林保護学を含む。）、林業工学、林産一般、砂防工学等
水産	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学等
総合土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、材料・施工、都市計画、土木計画、農業水利、土地改良、農業造構等
建築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工等
警察科学（電気）	数学・物理、電磁気学、電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学等

平成26年度青森県職員採用試験（社会人枠・大学卒業程度）公告

平成26年度青森県職員採用試験（社会人枠・大学卒業程度）を次のとおり実施するので、人事委員会規則 6 - 15（職員の任用に関する規則）第10条の規定により公告する。

平成26年 5月12日

青森県人事委員会委員長 寺 尾 進

- 1 試験の種類及び程度
  - (1) 種類 職員採用試験（社会人枠・大学卒業程度）
  - (2) 程度 大学卒業程度
- 2 試験職種、採用予定人員及び職務の内容
  - (1) 試験職種及び採用予定人員

試験職種	採用予定人員	試験職種	採用予定人員
行政	5人程度	農学	1人程度
薬学	1人程度	林業	1人程度
福祉	3人程度	総合土木	3人程度

保健師	1人程度
-----	------

注 1 同時に2以上の試験職種に申し込むことはできない。

2 申込受付期間終了後の試験職種や試験地の変更は認めない。

(2) 職務の内容

「行政」については、知事部局（本庁・出先機関）において一般行政事務に従事する。

その他の職種については、知事部局（本庁・出先機関）において専門的技術的業務に従事する。

3 受験資格

(1) 次に該当する者で、活字印刷文による出題に対応できる者

昭和55年 4月2日から昭和60年 4月1日までに生まれた者

なお、これらの者のうち、次に掲げる試験職種を受験しようとする場合、それぞれの要件を満たす必要がある。

ア 薬学 薬剤師の免許を有すること。

イ 福祉 社会福祉法第19条の社会福祉主事の任用資格又は児童福祉法第13条第2項各号の児童福祉司の任用資格を有すること。

ウ 保健師 保健師の免許を有すること。

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できない。

ア 日本の国籍を有しない者（保健師を除く。）

イ 地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者

ア 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

ウ 青森県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加

入した者

現に青森県職員（臨時又は非常勤職員を除く。）である者

4 試験の日時、場所及び合格発表

試験	試験日 (集合時刻)	場 所		合 格 発 表 日	合 格 発 表 方 法
		試験地	試験会場		
第1次試験	6月22日(日) 「行政」、「薬学」、「保健師」 (午前8時50分) 「行政」、「薬学」、「保健師」 以外(午前9時10分)	青森市	青森県自治研修所	7月17日(木) (予定)	合格者に書面通知する者及び受験番号を青森県各地域及び県内各等の提示板に提示する。青森県職員の採用案内ホームページ上にも合格者の受験番号を提示する。 (http://www.w.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html)
		東京都	明治大学駿河台キヤンパスリバーサイドタワー(13階)		
第2次試験	8月下旬	青森市	青森県庁舎内	9月上旬	

注 災害等により試験の延期や開始時刻の繰り下げ等を実施する場合は、青森県職員採用案内ホームページへの掲載等により知らせる。

5 試験の種目及び内容

試験	種 目	内 容
第1次試験	教養試験 (「行政」のみ)	公務員として必要な一般的知識及び知能について、五択択一式による筆記試験を行う。出題分野は下記「12試験の出題分野」の中から出題する。(40題、2時間30分)
	専門試験 「薬学」、「保健師」 「行政」、「薬学」、「保健師」以外	試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、論述式による筆記試験を行う。出題は下記「12試験の出題分野」の中から出題する。(6題、1時間30分)

第2次試験	筆記試験		論文試験 社会的課題により職務の遂行に必要な意見、判断力、思考力等について記述試験を行う。 (1,200字以内、1時間30分) (内容(論理性・思考力)、表現・国語力等を評価)
	面接試験 適性検査	適性検査	
	適性検査	適性検査	公務員としての適性について、質問紙法による検査を行う。
	面接試験	人物について、グループワーク及び個別面接により試験を行う。 (思考力・創造力・協調性・社会性・積極性・企画・立案力、課題認識・解決力を評価)	公務員としての適性について、作業検査法による検査を行う。

6 配点の基準等

(「行政」)

第1次試験		第2次試験			合計
論文試験	計	面接試験		計	
40	60	グループワーク	個別面接	個別面接	200
					200
					300

(「行政」以外の職種)

第1次試験		第2次試験			合計
論文試験	計	面接試験		計	
40	60	グループワーク	個別面接	個別面接	200
					200
					300

7 合格基準及び合格者の決定方法

(1) 第1次試験



開示請求 できる者	開 示 内 容	開 示 期 間	開 示 場 所
第1次試験 不合格者	第1次試験の試験種目別 得点、総合得点及び順位	第1次試験合格 発表の日から1 月間	青森県人事委員会 事務局
第2次試験 受験者	第1次試験の試験種目別 得点、総合得点及び順位、 第2次試験の試験種目別 得点並びに最終総合得点 及び最終順位	最終合格発表の 日から1月間	

11 初任給その他の給与

初任給は、211,600円程度（大学卒業後、民間企業10年勤務経験者の場合）であり、6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。

12 試験の出題分野

種 目	試 験 職 種	出 題 分 野
教 養 試 験	行 政	現代の社会に関する問題、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等
	薬 学	物理・化学・生物、衛生、薬理、薬剤、病態・薬物治療、法規・制度・倫理、実務等
	福 祉	社会福祉概論（社会保険を含む）、社会学概論、心理学概論（社会心理学を含む）、社会調査、憲法、社会政策等
	保 健 師	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論等
専 門 試 験	農 学	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥科学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般等
	林 業	森林政策・森林経営学、造林学（森林生態学、森林保護学を含む。）、林業工学、林産一般、砂防工学等
	総合土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、農業造構等 工、都市計画、土木計画、農業水利、土地改良、材料・施



平成26年度青森県警察官採用試験（警察官A）公告

平成26年度青森県警察官採用試験（警察官A）を次のとおり実施するので、人事委員会規則6 - 15（職員の任用に関する規則）第10条の規定により公告する。  
なお、当該試験の実施に当たって、青森県警察官採用試験（警察官A（男性/平成27年4月採用））第1次試験については、埼玉県警察本部、千葉県人事委員会、神奈川県人事委員会、静岡県警察本部及び警視庁と共同で行うものとする。

平成26年5月12日

青森県警察本部長 徳 永 崇

1 試験の種類及び程度

種 類	区 分	採用予定日	程 度
警察官採用試験 （警察官A）	女性 / 平成26年10月採用	平成27年4月1日	大学卒業程度
	男性 / 平成27年4月採用		
	女性 / 平成27年4月採用		
	武道指導 / 柔道		
	武道指導 / 剣道		

2 採用予定人員及び職務の内容

(1) 採用予定人員

種 類	区 分	青森県	埼玉県	千葉県	神奈川県	静岡県	警視庁
警察官A 試験	男性 / 平成26年10月採用	30人程度					



女性 / 平成26年10月採用	3人程度	/									
							男性 / 平成27年4月採用	47人程度	2人程度	3人程度	3人程度
女性 / 平成27年4月採用	9人程度										
武道指導 / 柔道	2人程度										
武道指導 / 剣道	2人程度										

注1 警察官A（男性 / 平成27年4月採用）受験者は、上記都県の中から第2志望まで選択することができる。ただし、青森県を第2志望とすることはできない。

2 採用予定日については、都県により異なる場合があるので、詳しくはそれぞれ都県が問合せに応じる。

(2) 職務の内容  
個人の生命、身体及び財産の保護並びに犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締り、その他公共の安全と秩序の維持に当たる。

3 受験資格

(1) 受験資格

試験区分	実施機関	受験資格		
		年齢	学歴	等
警察官A / 平成26年10月採用 警察官A / 平成26年10月採用	青森県	昭和57年4月2日以降に生まれた者	学校教育法による大学（短期大学を除く。以下「大学」という。）を卒業した者又は平成26年9月30日（日）までに大学が同等の資格がある者（認定委員会を含む。以下同じ。）に於いて平成26年10月1日の採用に応じらるる者	

警察官A / 平成27年4月採用	青森県	昭和57年4月2日以降に生まれた者	大学を卒業した者又は平成27年3月31日までに大学を卒業する見込みの者
	埼玉県 神奈川県	昭和59年4月2日以降に生まれた者	
警察官A / 平成27年4月採用	警視庁	昭和59年7月15日から平成5年4月1日までに生まれた者	大学を卒業した者又は平成27年3月31日までに大学を卒業する見込みの者
	千葉県 静岡県	昭和56年4月2日以降に生まれた者	

注 受験資格中「人事委員会が同等の資格があると認める者」については、志望する都県によって異なるので、それぞれの都県で問合せを受け付ける。

(2) 受験申込みの時点で次のいずれかに該当する者は受験できない。

- ア 日本の国籍を有しない者
- イ 地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち次のいずれかに該当する者  
(ア) 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- イ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ウ) 志望する都県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- エ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府



身体検査 〔右の基準により、検査を行う。〕	体重	おおむね47kg以上であること。	上記項目については、医療機関等において検査した身体検査書の提出を求める（検査料は個人負担となる。）。
	胸囲	おおむね78cm以上であること。	
	視力	両眼とも視力が0.6以上であること又は矯正視力が1.0以上であること。	
	色覚	職務の遂行に支障のないこと。	
	その他	職務の遂行に支障のない身体的状態であること。	

注1 第1次試験の適性検査については、青森県以外を第一志望とした警察官A（男性、平成27年4月採用）受験者には実施しない。

2 第2次試験の種目、内容及び②の配点の基準等並びに④の最終合格者の決定方法は青森県のものであり、志望する都県により異なる場合があるので、詳しくはそれぞれの都県が問合せに応じる。

(2) 配点の基準等

試験種目	男性（平成26年10月採用/平成27年4月採用） 女性（平成26年10月採用/平成27年4月採用）	武道指導 （柔道/剣道）	
	教養試験	80	80
第1次試験	適性検査	-	-
	実技試験	-	適否
計	80	80	
論文試験	40	40	

第2次試験	面接試験	(集団) 75 (適否)	75 (適否)
		(個別) 100 (適否)	100 (適否)
適性検査	適否	適否	
体力検査	40 (適否)	40 (適否)	
身体検査	適否	適否	
計	255	255	
合計	335	335	

注1 表中「適否」とあるのは、合否基準を設定し、その基準を満たす必要があるものである。

2 第2次試験で設定された合否基準のいずれかを満たさない場合には、論文試験は採点されない。

3 体力検査の合否基準では、4種目のうち2種目以上が基準値を満たす必要がある。

4 身体検査の合否基準では、医療機関等において検査した身体検査書により「就業に支障がない」ことが必要である。また、更に各項目（身長・体重・胸囲・視力・色覚）ごとの基準を満たす必要がある。（体重・胸囲は男性のみ）

(3) 資格加算

次の資格を有する場合は、第一次試験の得点に一定点を加算する。

- ・ 柔道（講道館認定）初段以上
- ・ 剣道（全日本剣道連盟認定）初段以上

(4) 最終合格者の決定方法

最終合格者は、試験の種目ごとに設定している合否基準を全て満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定する。

6 受験の手続

(1) 試験案内（受験申込書）の入手方法

配布場所での入手	青森県警察本部警務課、県内各警察署、青森県人事委員会事務局、青森県庁正面受付、青森県庁北棟受付、青森県民地域地域連携部、青森県民地域地域農林水産部（鯨ヶ沢庁舎）、青森県東京事務所及び青森県の各県外情報センターで入手できる。
郵送での請求	封筒の表に「警察官A試験案内請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（角形2号）を同封の上、青森県警察本部警務課に請求することにより入手できる。
ダウンロード	青森県警察のホームページからダウンロードができる。

(2) 受験申込方法及び受付期間

ア 持参又は郵送により申し込む場合

受験申込方法	直接持参	受験申込書には、必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、また、所定の方法により作成した受験票には住所・氏名を明記の上、これらを青森県警察本部警務課又は最寄りの県内各警察署に提出する。
	郵送	封筒の表に「警察官A試験申込」と朱書きし、直接持参する場合と同様に作成した受験申込書と受験票を封入し、簡易書留で青森県警察本部警務課に郵送する。柔道及び剣道の有段者は、武道段位を証明する書類の写しも提出する（試験日に原本を確認する）。
受付期間	5月12日（月）から6月20日（金）まで（ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。） 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとする 郵送の場合は、6月20日（金）までの消印のあるもの限り受け付ける。	
受験票の交付	受験票は、6月27日（金）に発送する。7月1日（火）までに到着が確認されない場合は、青森県警察本部警務課が問合せに応じる。	

注 申込受付期間終了後の試験区分や志望順位などの変更は認めない。

イ インターネットにより申し込む場合

受験申込方法	青森県警察のホームページを経由して、「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力すること。なお、具体的な手続方法については、青森県警察のホームページで確認できる。
--------	--

受付期間	5月12日（月）午前8時30分から6月13日（金）午後5時15分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付ける。
受験票等の交付	6月27日（金）に青森県警察のホームページに「受験番号一覧表」、「受験票」及び「写真票」を掲載するので、第1次試験前日までにこれらを必ず確認し、所定の方法により、「受験票」及び「写真票」を作成すること。

注 申込受付期間終了後の試験区分や志望順位などの変更は認めない。

7 採用候補者名簿の作成及び採用の方法

- (1) この試験の最終合格者は、合格した都県の作成する採用候補者名簿に記載され、各警察本部長又は警視總監からの請求等に応じて提示される同名簿の中から採用が決定される。
- (2) 採用候補者名簿に記載されても、欠員等の状況から採用されない場合もある。
- (3) 採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間である。
- 8 初任給その他の給与

(1) 青森県、平成25年4月採用の大学新卒者の場合

初 任 給	手 当 関 係	被 服
192,300円	6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。	採用と同時に制服、制帽のほか、靴、グローブ、ジャケット、防寒衣等が支給される。

(2) 青森県以外の都県の給与等については、それぞれの都県が問合せに応じる。

9 採用の時期

- (1) 採用の時期は、警察官A（男性 / 平成26年10月採用）及び警察官A（女性 / 平成26年10月採用）は平成26年10月1日、警察官A（男性 / 平成27年4月採用）、警察官A（女性 / 平成27年4月採用）、警察官A（武道指導 / 柔道）及び警察官A（武道指導 / 剣道）は平成27年4月1日以降となる。
- (2) 採用後は巡査となり、初任教養を受けるため6か月間警察学校（全寮制）に入校する。

なお、警察学校を卒業後は交番に配置され、その後、本人の適性等により、留置係、生活安全係、刑事係、交通係、警備係、機動隊などの業務に従事する。

10 試験結果の開示

青森県の採用試験の結果については、青森県個人情報保護条例第20条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。

なお、電話、はがき等による請求はできないので、受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類（運転免許証、学生証、旅券等）の提示により、青森県警察本部警務課が請求に応じる（受付時間は平日の午前8時30分から午後5時15分までの間。土曜日、日曜日及び祝日は受け付けない。）。

開示請求できる人	開 示 内 容	開示期間	開 示 場 所
青森県の第1次試験の不合格者（青森県のみを志望した者）	第1次試験の得点及び順位	第1次試験合格発表の日から1月間	青森県警察本部警務課
青森県の第1次試験の不合格者（他都県を第2志望とした者）	第1次試験の得点及び順位	1月5日から1月間	
青森県の第2次試験受験者	第1次試験の得点及び順位、第2次試験の試験種目別得点並びに最終順位	最終合格発表の日から1月間	

11 昇任

昇任は、公平な昇任試験等により行われ、本人の努力次第で幹部警察官への道が開かれる。

(発行所・発行人)  
青森市長島一丁目一番一  
号  
青森県

(印刷所・販売人)  
青森市第一問屋町三丁目番七  
号  
東奥印刷株式会社

毎週月・水・金曜日発行  
定価小口一枚二付十五円四十四銭